

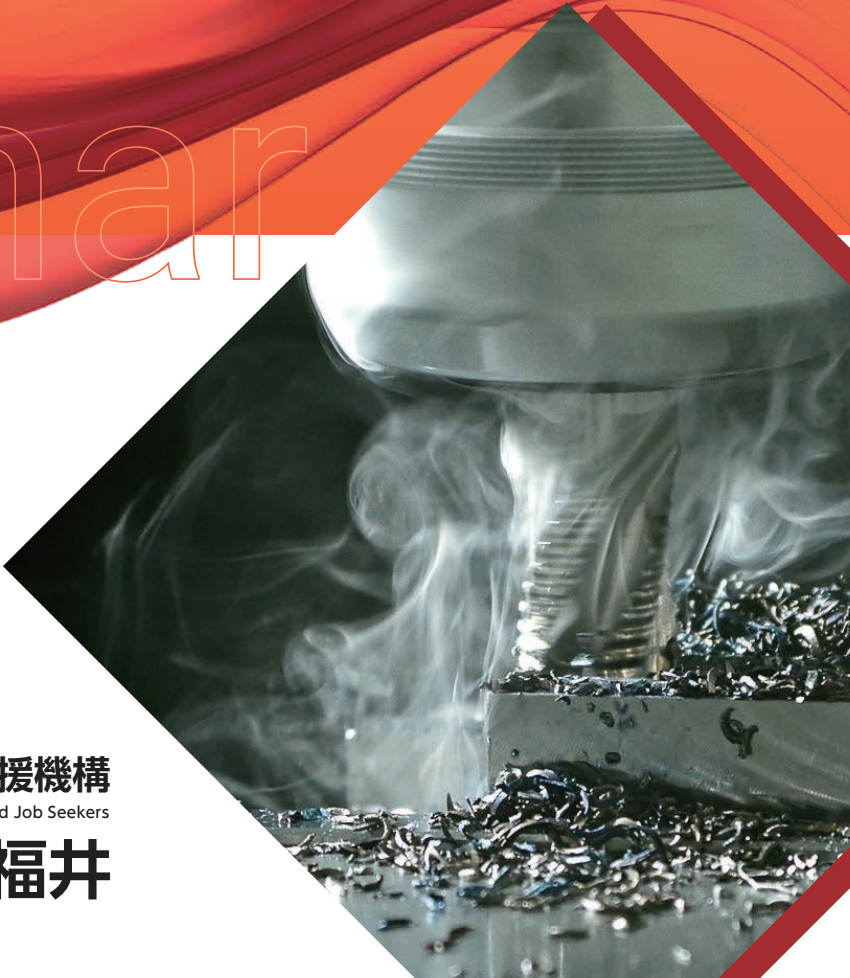


2025年4月
⇓
⇓
⇓
2026年3月

能力開発セミナーガイド

2025 **在職者**のための
スキルアップセミナー

Seminar
Guide



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

 **ポリテクセンター福井**

令和7年度（2025年4月～2026年3月）

お申込みの方法と受講のご案内	P2
令和7年度 能力開発セミナー 一覧表 (設計・開発、加工・組立、工事・施工、検査、保全・管理)	P3-P4
能力開発セミナーコース内容	
● 機械系	P5-P14
● 電気・電子系	P15-P18
● 居住系	P19-P20
能力開発セミナーを利用されたお客様の声	P21
オーダーメイド型セミナーのご案内	P23
人材育成関係助成金のご案内	P24
よくあるご質問と回答	P25
生産性向上支援訓練のご案内	P26
施設のご案内	P27
指導員派遣・施設設備貸与のご案内	P28
能力開発セミナー受講申込書	P29
能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届	P30
周辺地図と交通機関のご案内	裏表紙



- ・その他、本文中に記載されている会社名、製品名は、一般に各メーカーの登録商標または商標です。
- ・なお、本文中にはTM、®のマークは明記しておりません。

能力開発セミナー（ハロートレーニング（在職者訓練））とは？

主に中小企業の在職者の方を対象として、職業に必要な高度な技能と知識を習得していただくためのセミナーです。社員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。社員のスキルアップに向けて、本セミナーの受講をご検討ください。

step
01

お申込み（開始日3週間前まで）

- ・各コースの対象者や訓練内容の欄をご確認いただき、お申込みください。なお、ホームページからより詳細な情報をご確認いただけます。
- ・能力開発セミナー受講申込書（P29）をFAXやE-mail、または郵送にてご提出ください。
- ・申込期限はセミナー開始日の3週間前までです。なお、期限後のお申込みも受付できる場合がありますので、下記連絡先へご相談ください。
- ・当センターで申込書を受理した後、FAX等で申込受付確認のご連絡をいたします。
※お申込みのコースが既に満員の場合は、別日程のご案内またはキャンセル待ちのご提案をいたします。



【キャンセル待ち】

- ・セミナー開始日の3週間前までに空きが生じた場合、受講が可能となります。当センターから、改めて受講確認のご連絡をいたします。
- ・セミナー開始日の3週間前までに空きが生じなかった場合、当センターから、その旨のご連絡をいたします。

受講案内のお受け取り（おおむね開始日3週間前）

- ・セミナー開始日のおおむね3週間前に、当センターから以下の書類を郵送いたします。
①受講決定通知書 ②請求書 ③受講票 ④構内案内図
- ・開始日の2週間前までにお手元に届かない場合は、お手数ですが以下の連絡先までご連絡ください。

step
02

【受講者変更】

- ・同一企業の方であれば、変更が可能です。
- ・下記連絡先へご連絡の上、能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届（P30）をご提出ください。

【キャンセル】

- ・必ず**開始日の1週間前まで**（土日祝日にあたる場合はその前日まで）に下記連絡先へご連絡の上、能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届をご提出ください。
- ・なお、期限を過ぎてのキャンセルの場合、受講料を全額ご負担いただきます。ご了承ください。

step
03

ご入金（開始日1週間前まで）

- ・開始日の1週間前までに、請求書に記載の振込先へご入金ください。なお、振込以外でのご入金には対応しておりませんのでご了承ください。
※振込手数料はご負担ください。

step
04

セミナー当日

- ・受講票に記載されている持参品をご持参ください。また、昼食もご用意ください。
- ・受講案内に同封されている構内案内図を確認し、直接研修場所へお越しください。
- ・セミナーは、9：10～16：00（昼休み12：10～13：00）で実施されます。開場は、開始時間の30分前からです。なお、一部実施時間の異なるコースがございますので、受講票をご確認ください。

セミナーの中止・日程変更

- ・講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、中止または日程変更する場合があります。
- ・コース開始の3週間前までに受講者数が既定の人数に達しない場合、中止または日程変更する場合があります。
なお、その場合にはコース開始2週間前までにご連絡いたします。
- ・当センターの都合による中止や日程変更に伴うキャンセルの場合、時期にかかわらず受講料は全額ご返金いたします。

●アンケートのご協力について

全てのコースについて、受講者及びその事業主の方に対し、コース内容に関する満足度等についてのアンケート調査の回答をお願いしております。なお一部のコースにつきましては、後日、コース内容の活用状況についても同様にお願いしております。

お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当

TEL：0778-23-1011 FAX：0778-23-1013 E-mail：fukui-poly03@jeed.go.jp

令和7年度 能力開発セミナー 一覧表

能力開発セミナーは、一部のコースを除いて9:10~16:00(1日6時間)の時間で実施されます。
(なお、やむを得ず日程変更や中止が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。)



機械系 P5 >>> P14



区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)
設計・開発	2次元CADによる機械製図技術 AutoCad	P7	7M121	6/10(火)~12(木)	3	18	10	12,000
			7M122	9/17(水)~19(金)				
			7M123	11/10(月)~12(水)				
			7M124	3/10(火)~12(木)				
	2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編) AutoCad	P7	7M131	6/18(水)・19(木)	2	12	10	8,000
			7M132	11/13(木)・14(金)				
	設計に活かす3次元CAD ソリッドモデリング技術 SolidWorks	P7	7M141	10/28(火)~31(金)	4	24	10	16,500
機械設計のための総合力学	P8	7M111	5/13(火)~15(木)	3	18	15	8,000	
機械装置の安全設計のポイント <安全設計とリスクアセスメント>	P8	7M011	6/19(木)・20(金)	2	12	10	15,000	
制御システム設計	空気圧実践技術	P8	7M211	9/10(水)~12(金)	3	18	10	15,000
検査	機械・精密測定/ 機械検査	P13	7M511	4/9(水)・10(木)	2	12	10	8,500
			7M512	10/2(木)・3(金)				
	精密測定技術(精度管理編)	P13	7M521	9/10(水)・11(木)	2	12	10	7,000
加工・組立	汎用機械加工	P9	7M331	6/3(火)・4(水)	2	12	5	9,500
			7M332	1/7(水)・8(木)				
	旋盤加工技術	P9	7M321	7/1(火)~3(木)	3	18	5	16,500
			7M322	1/14(水)~16(金)				
	旋盤加工応用技術	P9	7M311	7/22(火)~25(金)	4	24	5	21,500
			7M312	1/27(火)~30(金)				
	フライス盤加工技術	P10	7M341	4/15(火)~17(木)	3	18	3	21,500
			7M342	8/19(火)~21(木)				
			7M343	10/7(火)~9(木)				
			7M344	2/17(火)~19(木)				
	フライス盤加工応用技術	P10	7M351	8/26(火)~29(金)	4	24	3	25,000
			7M352	2/24(火)~27(金)				
	NC機械加工	NC旋盤プログラミング技術	P11	7M411	9/2(火)・3(水)	2	12	10
7M412				3/3(火)・4(水)				
NC旋盤加工技術		P11	7M421	9/4(木)・5(金)	2	12	10	10,000
			7M422	3/5(木)・6(金)				
マシニングセンタプログラミング技術		P11	7M441	5/8(木)・9(金)	2	12	10	12,000
			7M442	11/25(火)・26(水)				
マシニングセンタ加工技術	P12	7M451	5/14(水)・15(木)	2	12	10	12,000	
		7M452	11/27(木)・28(金)					
カスタムマクロによるNCプログラミング技術	P12	7M431	5/28(水)・29(木)	2	14 ※1	10	9,500	

区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)	
保全・管理	工程管理/ 技術管理	生産設備のムダ取り改善	P13	7M611	11/4(火)・5(水)	2	12	10	10,000
			P14	7M621	9/24(水)~26(金)	3	18	10	12,500
	7M622	3/17(火)~19(木)							
	品質管理	新QC7つ道具活用による製造現場における 品質改善・品質保証	P14	7M711	4/9(水)~11(金)	3	18	12	11,000
				7M712	10/8(水)~10(金)				
	原価管理	原価管理から見た生産性向上	P14	7M811	9/17(水)・18(木)	2	12	10	10,000
				7M812	3/26(木)・27(金)				

※1 7M431のコースのみ、1日7時間(9:10~17:00)での実施です。



電気・電子系 P15 >>> P18



区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)	
設計・開発	シーケンス (PLC) 制御設計	有接点シーケンス制御の実践技術	P16	7D081	6/12(木)・13(金)	2	12	10	7,500
			P16	7D082	11/13(木)・14(金)				
		シーケンス制御による電動機制御技術	P16	7D011	6/19(木)・20(金)	2	12	10	9,000
				7D012	11/20(木)・21(金)				
		PLC制御の回路技術	P16	7D031	7/3(木)・4(金)	2	12	10	7,500
				7D032	12/11(木)・12(金)				
		PLC制御の応用技術	P17	7D041	7/10(木)・11(金)	2	12	10	7,500
				7D042	12/18(木)・19(金)				
		PLCによるタッチパネル活用技術	P17	7D071	7/28(月)・29(火)	2	12	10	7,500
7D072	1/15(木)・16(金)								
PLCによる位置決め制御技術	P17	7D051	8/28(木)・29(金)	2	12	4	7,500		
		7D052	1/22(木)・23(金)						
PLCプログラミング技術(SFC編)	P18	7D021	7/17(木)・18(金)	2	12	10	7,500		
PLCによるFAセンサ活用技術	P18	7D061	8/7(木)・8(金)	2	12	5	7,500		
保全・管理	電気設備保全/ 電気機器設備保全	現場のための電気保全技術(シーケンス制御編)	P18	7D111	6/26(木)・27(金)	2	12	10	8,000
			P18	7D112	11/27(木)・28(金)				



居住系 P19 >>> P20



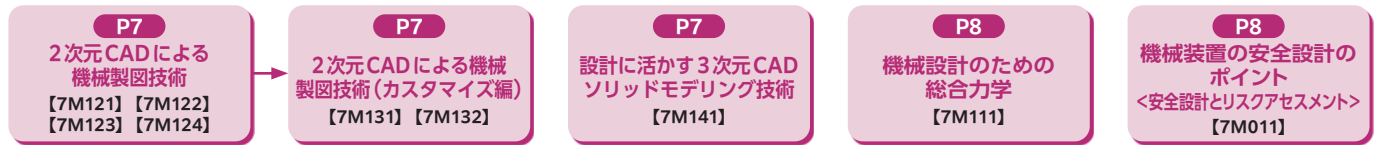
区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(H)	定員	受講料(円)		
設計・開発	建築設計/ 建築製図	実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)	Jw_cad	P20	7H011	5/24(土)・25(日)	2	12	15	6,500
			Jw_cad	P20	7H012	10/21(火)・22(水)				
工事・施工	空気調和換気 設備工事	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	P19	7H111	5/29(木)・30(金)	2	12	6	13,500	
				7H112	11/18(火)・19(水)					
給排水衛生 設備工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	P20	7H211	7/11(金)~13(日)	3	18	10	25,000		
			7H212	1/16(金)~18(日)						

※当センターの都合により、日程・内容等一部変更する場合がありますのでご了承ください。

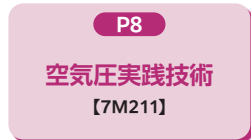
令和7年度 機械系セミナー 体系図

設計・開発

機械設計 / 機械製図

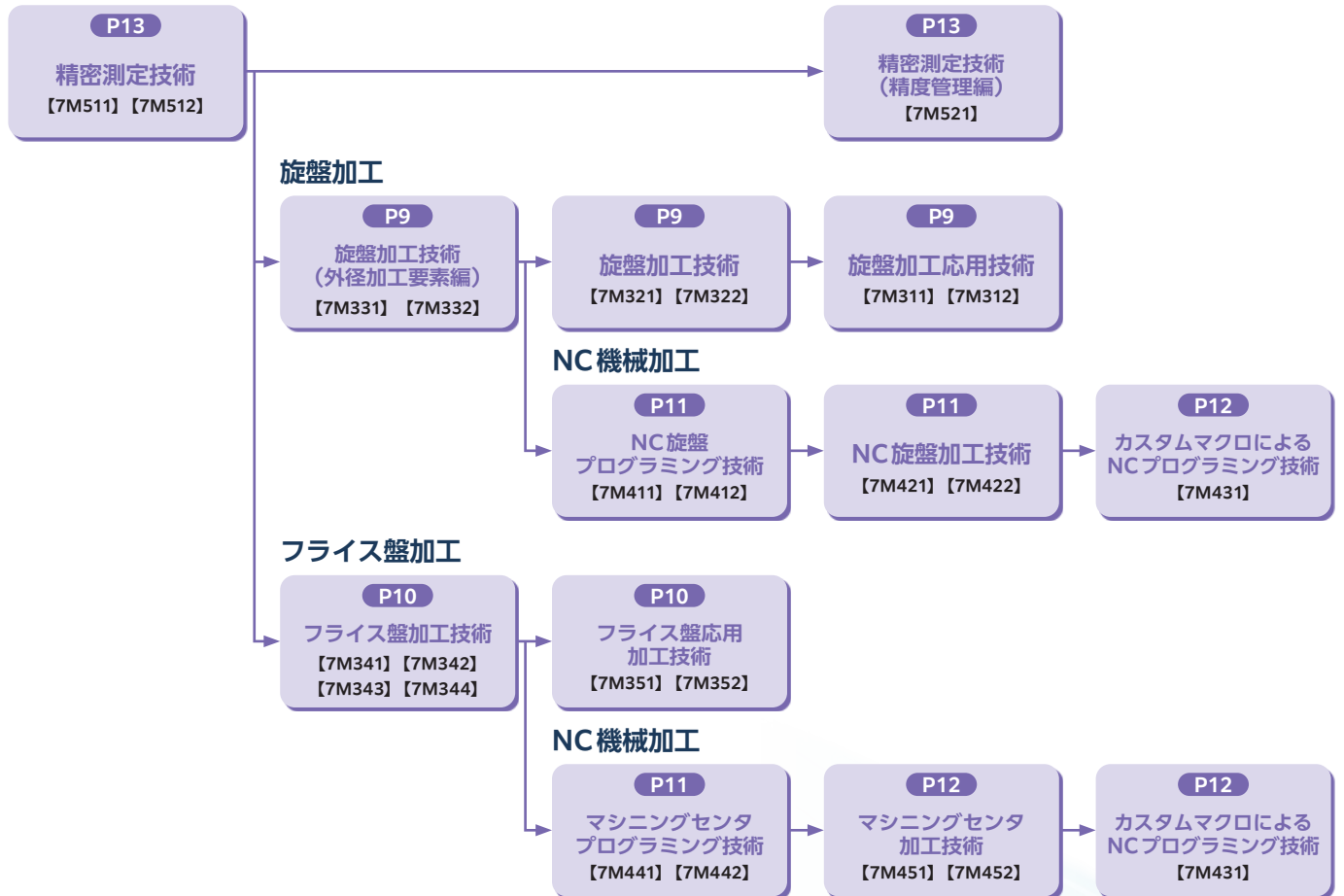


制御システム設計



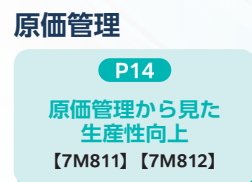
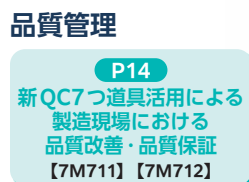
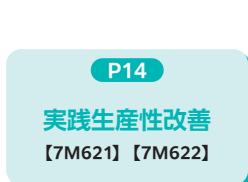
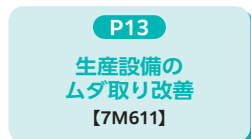
検査・加工・組立

機械・精密測定 / 機械検査



保全・管理

工程管理 / 技術管理



令和7年度 能力開発セミナー 日程表（機械系）






※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2025年										2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	2次元CADによる機械製図技術 P7			[7M121] 10(火) ~12(木)			[7M122] 17(水) ~19(金)		[7M123] 10(月) ~12(水)				[7M124] 10(火) ~12(木)	
	2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編) P7			[7M131] 18(水) ~19(木)				[7M132] 13(木) ~14(金)						
	設計に活かす3次元CAD ソリッドモデリング技術 P7						[7M141] 28(火) ~31(金)							
	機械設計のための総合力学 P8		[7M111] 13(火) ~15(木)											
	機械装置の安全設計のポイント <安全設計とリスクアセスメント> P8			[7M011] 19(木) ~20(金)										
	空気圧実践技術 P8						[7M211] 10(水) ~12(金)							
検査	精密測定技術 P13	[7M511] 9(水) ~10(木)						[7M512] 2(木) ~3(金)						
	精密測定技術(精度管理編) P13						[7M521] 10(水) ~11(木)							
加工・組立	旋盤加工技術(外径加工要素編) P9			[7M331] 3(火) ~4(水)								[7M332] 7(水) ~8(木)		
	旋盤加工技術 P9				[7M321] 1(火) ~3(木)							[7M322] 14(水) ~16(金)		
	旋盤加工応用技術 P9				[7M311] 22(火) ~25(金)							[7M312] 27(火) ~30(金)		
	フライス盤加工技術 P10	[7M341] 15(火) ~17(木)				[7M342] 19(火) ~21(木)		[7M343] 7(火) ~9(木)				[7M344] 17(火) ~19(木)		
	フライス盤加工応用技術 P10					[7M351] 26(火) ~29(金)						[7M352] 24(火) ~27(金)		
	NC旋盤プログラミング技術 P11						[7M411] 2(火) ~3(水)						[7M412] 3(火) ~4(水)	
	NC旋盤加工技術 P11						[7M421] 4(木) ~5(金)						[7M422] 5(木) ~6(金)	
	マシニングセンタプログラミング技術 P11		[7M441] 8(木) ~9(金)						[7M442] 25(火) ~26(水)					
	マシニングセンタ加工技術 P12		[7M451] 14(水) ~15(木)						7M452 27(木) ~28(金)					
	カスタムマクロによる NCプログラミング技術 P12		[7M431] 28(水) ~29(木)											
保全・管理	生産設備のムダ取り改善 P13								[7M611] 4(火) ~5(水)					
	実践生産性改善 P14						[7M621] 24(水) ~26(金)						[7M622] 17(火) ~19(木)	
	新QC7つ道具活用による 製造現場における品質改善・品質保証 P14	[7M711] 9(水) ~11(金)						[7M712] 8(水) ~10(金)						
	原価管理から見た生産性向上 P14						[7M811] 17(水) ~18(木)						[7M812] 26(木) ~27(金)	


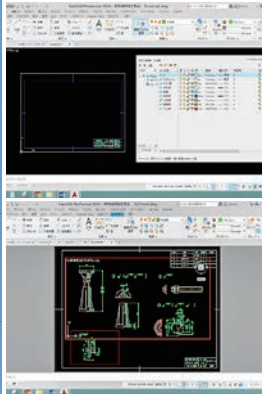
2次元CADによる機械製図技術

2次元CAD (AutoCad) の作図技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M121	6/10 (火)・11 (水)・12 (木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	12,000円	コース 詳細	
	7M122	9/17 (水)・18 (木)・19 (金)						
	7M123	11/10 (月)・11 (火)・12 (水)						
	7M124	3/10 (火)・11 (水)・12 (木)						
対象者	2次元CAD業務に従事している方 または、2次元CAD業務に従事しようとする方							
概要	2次元CADの操作、コマンドを作図課題を通して習得します。 「2次元CADによる機械製図技術(カスタマイズ編)」 とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 2次元CAD概要 ② 作図コマンド ③ 修正コマンド ④ 寸法コマンド ⑤ 作図課題 	使用 機器	2次元CAD (AutoCad)					
持参品	筆記用具							


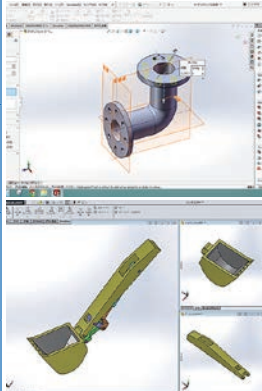
2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編)

2次元CAD (AutoCad) のカスタマイズ技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M131	6/18 (水)・19 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7M132	11/13 (木)・14 (金)						
対象者	「2次元CADによる機械製図技術」 を受講した方 または、 「2次元CADによる機械製図技術」 の訓練内容を既に習得している方							
概要	製品設計業務における設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、2次元CADの環境構築、 図面テンプレートの構築や効率的な図面ファイルの作成法について習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境設定 (線種・寸法・印刷) ② ブロック登録 ③ テンプレート作成 ④ レイアウト空間 ⑤ 作図課題 	使用 機器	2次元CAD (AutoCad)					
持参品	筆記用具							




設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

3次元CAD (SolidWorks) の作図技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M141	10/28 (火)・29 (水)・30 (木)・31 (金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	16,500円	コース 詳細	
	定員	10名						
対象者	3次元CAD業務に従事している方 または、3次元CAD業務に従事しようとする方							
概要	製品設計業務における設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、3次元CADによるモデ リング方法やアセンブリによる組立、そして図面展開による2次元図面の作成までの一連の3次 元CADの操作や考え方を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 3次元CADの概要と操作 ② スケッチ ③ フィーチャー ④ モデリング手法 ⑤ アセンブリと図面化 	使用 機器	3次元CAD (SolidWorks)					
持参品	筆記用具							


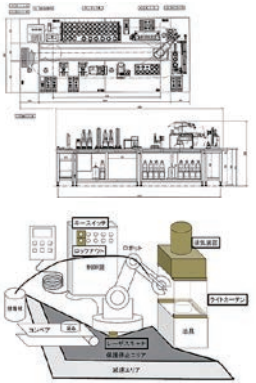
機械設計のための総合力学

力学全般を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M111	5/13(火)・14(水)・15(木)	訓練時間	3日間/18h	受講料	8,000円	コース詳細	
					定員	15名		
対象者	機械設計業務に従事している方 または、機械設計業務に従事しようとする方							
概要	機械設計業務において知っておきたい知識として「機械の力学」から「材料力学」そして、ねじ・軸・軸受・歯車などの「機械要素設計」までの力学全般を習得することにより、設計力向上をめざします。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 機械の力学 ② 材料力学 ③ 機械要素設計(ねじ・軸・軸受・歯車) 			使用機器	—			
				持参品	関数電卓、筆記用具			
								




機械装置の安全設計のポイント <安全設計とリスクアセスメント>

生産現場の設備等に対する安全方策の具体的な対策を実現する能力を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M011	6/19(木)・20(金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	15,000円	コース詳細	
					定員	10名		
対象者	一般機械器具・装置製造業の機械の設計・開発、製造や生産に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方 または、その候補となる方							
概要	機械設計の生産性の向上をめざして、製品企画の効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた開発・デザイン実習を通して効率よく安全設計を実現できる能力を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 機械安全の考え方 ② 機械技術者のコンプライアンス ③ 失敗の事例とその対策 ④ 具体的な安全対策 			使用機器	—			
				持参品	筆記用具			



空気圧実践技術

空気圧機器の構造や回路を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M211	9/10(水)・11(木)・12(金)	訓練時間	3日間/18h	受講料	15,000円	コース詳細	
					定員	10名		
対象者	空気圧装置の組立・保全業務や自動機的设计などに従事している方 または、空気圧装置の組立・保全業務や自動機的设计などに従事しようとする方							
概要	空気圧システムの最適化をめざして、空気圧機器の構造・作動原理・JISによる回路図記号を理解した上で、主要な制御回路の構成、動作特性を理解し、装置のトラブル防止や問題解決・改善に対応した職務を遂行できる能力を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 空気圧の概要 ② 空気圧機器の構成 ③ 空気圧機器の制御 ④ 総合課題 			使用機器	空気圧トレーニングキット等			
				持参品	電卓、筆記用具			
								



旋盤加工技術（外径加工要素編）

「旋盤加工技術」の前講習に位置付けをしているコース

コース番号 & 実施日	7M331	6/3(火)・4(水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,500円	コース 詳細		
	7M332	1/7(水)・8(木)			定員	5名			
対象者	「旋盤加工技術」 の受講を検討されている方 または、これから汎用旋盤加工に従事しようとする方で、ノギスでの測定ができる方								
概要	外径加工の要素作業（溝、ローレット、ねじ、段付き等の加工）を通して、旋盤の操作・取扱い、切削条件の設定、加工方法等の技術を習得します。								
訓練内容	① 旋削の加工方法について ② 切削条件の3要素について ③ 旋盤各部の名称と機能について ④ 切削工具各部の名称と機能について		使用 機器	普通旋盤(DMG森:LEO-80A)、 各種バイト、測定器具			持参品		作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具



旋盤加工技術

旋盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M321	7/1(火)・2(水)・3(木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	16,500円	コース 詳細		
	7M322	1/14(水)・15(木)・16(金)			定員	5名			
対象者	汎用旋盤作業に従事している方 または、従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方								
概要	加工実習(技能検定3級程度)を通して、旋盤作業に必要な段付加工や内径加工の技能と技術を習得します。								
訓練内容	① 加工条件 ② 段取り作業 ③ 加工実習(技能検定3級程度) 1) 段付け加工 2) テーパー加工 3) 内径加工 ④ 評価		使用 機器	普通旋盤(DMG森:LEO-80A)、 各種バイト、各種測定器具			持参品		作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具




旋盤加工応用技術

旋盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M311	7/22(火)・23(水)・24(木)・25(金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	21,500円	コース 詳細		
	7M312	1/27(火)・28(水)・29(木)・30(金)			定員	6名			
対象者	「旋盤加工技術」 を受講した方 または、 「旋盤加工技術」 の訓練内容を既に習得している方								
概要	汎用機械加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。								
訓練内容	① 切削加工概要 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習(技能検定2級程度) 1) 溝加工 2) ねじ加工 3) 偏心加工 ④ 評価		使用 機器	普通旋盤(DMG森:LEO-80A)、 各種バイト、測定器具			持参品		作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具




フライス盤加工技術

フライス盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M341	4/15(火)・16(水)・17(木)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	21,500円	コース 詳細	
	7M342	8/19(火)・20(水)・21(木)			定員	3名		
	7M343	10/7(火)・8(水)・9(木)						
	7M344	2/17(火)・18(水)・19(木)						
対象者	フライス盤作業に従事している方 または、従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							
概要	加工実習(技能検定3級程度)を通して、フライス盤作業に必要な平面加工やエンドミル加工の技能と技術を習得します。							
訓練内容	① 概要説明 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習(技能検定3級程度) 1) 平面加工 2) エンドミル加工 ④ 評価		使用 機器	フライス盤(イワシタ:2VB)、 各種切削工具、測定器具				
			持参品	作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具				


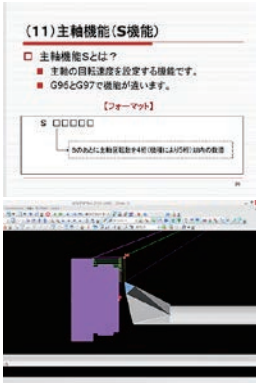
フライス盤加工応用技術

フライス盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M351	8/26(火)・27(水)・28(木)・29(金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	25,000円	コース 詳細	
	7M352	2/24(火)・25(水)・26(木)・27(金)			定員	4名		
対象者	「 フライス盤加工技術 」を受講した方 または、「 フライス盤加工技術 」の訓練内容を既に習得している方							
概要	部品加工や治工具製作におけるフライス盤作業の技能高度化をめざして、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的なフライス盤作業に関する能力を習得します。							
訓練内容	① 切削加工概要 ② 加工条件および加工工程 ③ 加工実習(技能検定2級程度) 1) 勾配加工 2) R加工 ④ 評価		使用 機器	フライス盤(イワシタ:2VB)、 各種切削工具、測定器具				
			持参品	作業服(火傷防止のため長袖推奨)、 安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具				




NC旋盤プログラミング技術

NC旋盤のプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M411	9/2 (火)・3 (水)	訓練時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース詳細	
	7M412	3/3 (火)・4 (水)			定員	10名		
対象者	NC旋盤作業に従事している方 または、従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							 <p>(11)主軸機能(S機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主軸機能Sとは？ 主軸の目標速度を設定する機能です。 G96とG97で機能が異なります。 <p>【フォーミュラ】</p> <p>S ○○○○</p> <p>※Sは主軸回転数を4桁(小数は1桁)以内の値で指定します。</p>
概要	NC旋盤作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、刃先R補正について習得します。 「NC旋盤加工技術」とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① NC旋盤概要 ② 機械座標系とワーク座標系 ③ 主軸・送り・工具・準備・補助機能 ④ 刃先R補正 	使用機器	NC旋盤(中村留:SC-250)、パソコン、NCビューソフト(NCVIEW)、各種切削工具、各種測定器				持参品	



NC旋盤加工技術

NC旋盤の固定サイクル及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M421	9/4 (木)・5 (金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース詳細	
	7M422	3/5 (木)・6 (金)			定員	10名		
対象者	「NC旋盤プログラミング技術」を受講した方 または、「NC旋盤プログラミング技術」の訓練内容を既に習得している方							 
概要	NC旋盤作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 固定サイクル <ul style="list-style-type: none"> 1) 単一固定サイクル 2) 複合固定サイクル ② プログラム構成 ③ 加工実習 	使用機器	NC旋盤(中村留:SC-250)、パソコン、各種切削工具、各種測定器				持参品	




マシニングセンタプログラミング技術

マシニングセンタのプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M441	5/8 (木)・9 (金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	12,000円	コース詳細	
	7M442	11/25 (火)・26 (水)			定員	10名		
対象者	マシニングセンタ作業に従事している方 または、従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器(スケール、ノギス、マイクロメータ)の取扱いができる方							<p>座標の考え方</p>  <p>G00X_Y_Z G01X_Y_F</p>
概要	マシニングセンタ作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、工具径補正について習得します。 「マシニングセンタ加工技術」とセットで受講することで、より理解を深められます。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① マシニングセンタ概要 ② 機械座標系とワーク座標系 ③ 主軸・送り・工具・準備・補助機能 ④ 工具長オフセットと工具径オフセット及び注意事項 	使用機器	マシニングセンタ(ヤマザキマザック:FJV-200 II)、パソコン、NCビューソフト(NCVIEW)、各種切削工具、各種測定器				持参品	




マシニングセンタ加工技術

マシニングセンタの効率的なプログラミング及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M451	5/14 (水)・15 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	12,000円	コース 詳細	
	7M452	11/27 (木)・28 (金)			定員	10名		
対象者	「マシニングセンタプログラミング技術」を受講した方 または、「マシニングセンタプログラミング技術」の訓練内容を既に習得している方							
概要	マシニングセンタ作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。							
訓練内容	① サブプログラム ② 穴あけ固定サイクル ③ プログラム構成 ④ 加工実習		使用 機器	マシニングセンタ (ヤマザキマザック: FJV-200 II)、パソコン、NCビュー ワースト (NCVIEW)、各種切削工 具、各種測定器				
			持参品	作業服、安全靴、作業帽、 保護メガネ、筆記用具				



カスタムマクロによるNCプログラミング技術

段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの習得ができるコース

コース番号 & 実施日	7M431	5/28 (水)・29 (木)	訓練 時間	2日間/14h ※1日/7h 9:10 ~ 17:00	受講料	9,500円	コース 詳細	
				定員	10名			
対象者	「NC旋盤加工技術」あるいは「マシニングセンタ加工技術」を受講された方 または、「NC旋盤加工技術」あるいは「マシニングセンタ加工技術」の訓練内容を既に習得してい る方で、マシニングセンタの工具長測定等のレトロフィットを検討されている方							
概要	NCのカスタムマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習 得します。							
訓練内容	① カスタムマクロの特徴と機能 ② 変数の種類と使用方法、各種関数の使用方法 ③ 演算式と条件式の使い方と確認 ④ システム変数の種類と使用方法 ⑤ 段取りのための効率的なプログラミング手法		使用 機器	マシニングセンタ (ヤマザキマザック: FJV-200 II)、NCビューワースト (NCVIEW)				
			持参品	作業服、安全靴、安全帽、 筆記用具、関数付き電卓				



精密測定技術

測定器具の扱い方や測定方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M511	4/9 (水)・10 (木)	訓練時間	2日間/12h	受講料	8,500円	コース詳細	
	7M512	10/2 (木)・3 (金)			定員	10名		
対象者	測定・検査業務に従事している方 または、測定・検査業務に従事しようとする方							
概要	測定に関する知識やノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなどの製造現場で用いられる測定器の取扱いや測定方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 測定の概要 2 各種測定機器の原理と測定方法 3 測定誤差について 4 課題演習 	使用機器	ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ他				持参品	



精密測定技術（精度管理編）

長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M521	9/10 (水)・11 (木)	訓練時間	2日間/12h	受講料	7,000円	コース詳細	
					定員	10名		
対象者	「精密測定技術」を受講した方 または、「精密測定技術」の訓練内容を既に習得している方 あるいは、自社で使用している測定器の精度管理方法の検討されている方							
概要	生産現場の測定器不具合による不適合品発生を防ぐために、長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 測定の重要性 2 測定誤差の原因と対策 3 日常点検と定期検査実習 <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロメータ類の定期検査実習 ・ノギス類の定期検査実習 ・ダイヤルゲージ類の定期検査実習 	使用機器	ブロックゲージ、オプティカルパラレル、キャリパチェッカー、キャリブレーションテスタ他				持参品	




生産設備のムダ取り改善

工場の生産性向上を目指し、効率的な工場設備の構築に必要な着眼点や、設備のムダ取りに関する方策を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M611	11/4 (火)・5 (水)	訓練時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース詳細	
					定員	10名		
対象者	工場設備の効率化、ムダ取りに関する仕事に従事している方 または、設備改善に関心のある方							
概要	生産工程の効率化・最適化をめざして、原価低減の視点とその考え方、必要な設備改善とその考え方を通して、ムダ取り手法について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 企業の置かれている環境 2 設備改善の考え方 3 設備のムダ取りの進め方 4 設備のムダ取りの改善結果 5 他社の改善例 	使用機器	—				持参品	




実践生産性改善

生産ライン全体の最適化による生産性アップの方策を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M621	9/24 (水)・25 (木)・26 (金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	12,500円	コース 詳細	
	7M622	3/17 (火)・18 (水)・19 (木)			定員	10名		
対象者	工場全体の生産性向上を図っていく仕事に就かれている方 または、工場全体の生産性向上に関心のある方							
概要	多種少量・短納期といった市場の要望にすばやく対応するため、生産現場に潜む問題を洗い出し、生産性の高いラインを構築するための考え方を習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 製造業を取り巻く環境 ② 生産性向上のための現場運営の視点 ③ 各種生産ラインの理解 ④ 生産ライン評価の視点 ⑤ 工場全体の生産性向上策 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								




新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

直面する問題を整理して、解決していくための手法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M711	4/9 (水)・10 (木)・11 (金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	11,000円	コース 詳細	
	7M712	10/8 (水)・9 (木)・10 (金)			定員	12名		
対象者	生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事している方 または、生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事しようとする方							
概要	品質管理の生産性の向上をめざして、製造現場で発生する問題を、新QC7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法をグループワークを通して習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 品質管理概論 ② 新QC7つ道具を使った実習 ③ 製造業が直面する諸問題の解決技法 ④ 総合実習 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								

原価管理から見た生産性向上

原価管理による費用削減を通じて生産性向上を図るためのポイントを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M811	9/17 (水)・18 (木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	10,000円	コース 詳細	
	7M812	3/26 (木)・27 (金)			定員	10名		
対象者	生産管理・製造現場に従事している方で原価管理を今後勉強する必要がある方 または、原価管理に関心のある方							
概要	原価計算の基本を知り、原価管理の着眼点や財務分析の手法等を学びます。また、原価費目ごとのコスト削減のポイント等、コスト削減による収益・生産性の向上策について習得します。							
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 原価とは何か ② 原価計算の基本 ③ 原価管理とは ④ コストを下げる視点 ⑤ 生産性を上げる視点 			使用 機器	—			
				持参品	電卓、筆記用具			
								

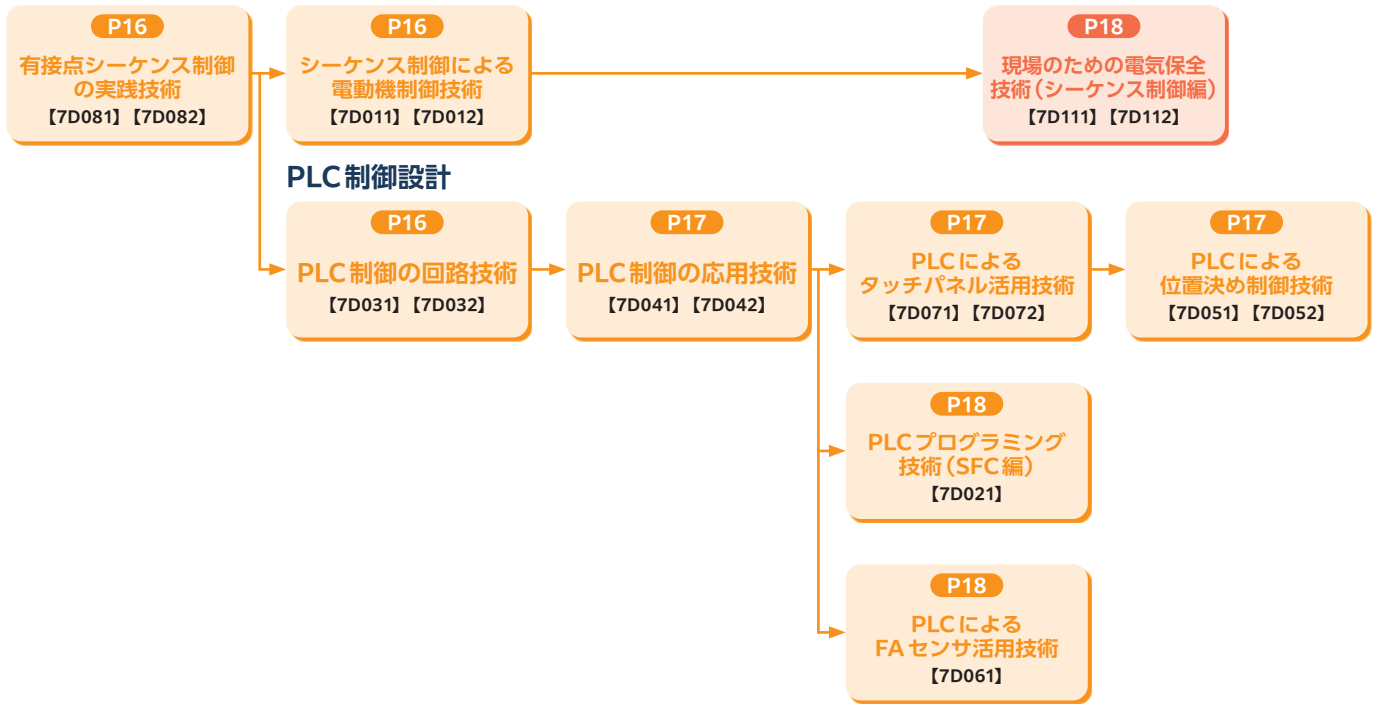
令和7年度 電気・電子系セミナー 体系図

設計・開発

保全・管理

シーケンス制御設計

電気設備保全 / 電気機器設備保全



令和7年度 能力開発セミナー 日程表 (電気・電子系)






※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2025年										2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	有接点シーケンス制御の実践技術 P16			[7D081] 12(木) ・13(金)						[7D082] 13(木) ・14(金)				
	シーケンス制御による電動機制御技術 P16			[7D011] 19(木) ・20(金)					[7D012] 20(木) ・21(金)					
	PLC制御の回路技術 P16				[7D031] 3(木) ・4(金)					[7D032] 11(木) ・12(金)				
	PLC制御の応用技術 P17				[7D041] 10(木) ・11(金)					[7D042] 18(木) ・19(金)				
	PLCによるタッチパネル活用技術 P17				[7D071] 28(月) ・29(火)						[7D072] 15(木) ・16(金)			
	PLCによる位置決め制御技術 P17					[7D051] 28(木) ・29(金)					[7D052] 22(木) ・23(金)			
	PLCプログラミング技術(SFC編) P18				[7D021] 17(木) ・18(金)									
	PLCによるFAセンサ活用技術 P18					[7D061] 7(木) ・8(金)								
保全・管理	現場のための電気保全技術 (シーケンス制御編) P18			[7D111] 26(木) ・27(金)						[7D112] 27(木) ・28(金)				




有接点シーケンス制御の実践技術

シーケンス図を理解し、シーケンス制御回路を作成するコース

コース番号 & 実施日	7D081	6/12(木)・13(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D082	11/13(木)・14(金)			定員	10名		
対象者	今後、業務で有接点シーケンス制御を取り扱う方で、電気の基礎的知識を有し、有接点シーケンス制御を学ぼうと思っている方							
概要	有接点シーケンス制御の概要および各種制御機器の選定方法、各種制御回路を理解し、実習を通して制御回路の設計・製作方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 各種制御機器 図記号及びシーケンス図 配線作業 タイムチャート図 総合実習 			使用 機器	電磁継電器、スイッチ、ランプ、ヒューズ、ブレーカ、テスタ、工具、その他			
				持参品	筆記用具			




シーケンス制御による電動機制御技術

電動機制御における運転回路及び始動法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D011	6/19(木)・20(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細	
	7D012	11/20(木)・21(金)			定員	10名		
対象者	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講した方 または、「有接点シーケンス制御の実践技術」の訓練内容について既に習得されている方							
概要	有接点シーケンス制御による電動機運転について、各種始動回路の設計、配線作業等を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 各種制御機器 三相電動機の概要 始動・停止回路 正逆運転回路 			使用 機器	電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、ブレーカ、三相誘導モータ、テスタ、工具			
				持参品	筆記用具			




PLC制御の回路技術

PLC制御の構造を知り、外部配線やプログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D031	7/3(木)・4(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D032	12/11(木)・12(金)			定員	10名		
対象者	PLCの構造、PLCの外部配線からプログラミング技術まで習得したい方							
概要	PLCの概要および制御回路(ラダー図)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計、配線設計を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> PLCの概要 PLCの運用 回路設計 総合実習 			使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム			
				持参品	筆記用具			




PLC制御の応用技術

PLCによる数値処理(転送、比較、四則演算)を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D041	7/10(木)・11(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D042	12/18(木)・19(金)			定員	10名		
対象者	「PLC制御の回路技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の回路技術」 の訓練内容について既に習得されている方							 
概要	PLCの数値処理に関する各種転送命令、比較命令に関する回路設計等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 PLCの概要 2 数値処理命令 3 数値データの入出力法 4 総合実習 	使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム、DSW、DPL					
			持参品	筆記用具				




PLCによるタッチパネル活用技術

タッチパネルの画面設計とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D071	7/28(月)・29(火)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D072	1/15(木)・16(金)			定員	10名		
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方							 
概要	生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 タッチパネルの概要 2 回路設計 3 画面作成実習 4 総合実習 	使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、タッチパネル(GT2000シリーズ)、画面作成ツール(GT-Designer3)、パソコン、ベルトコンベアシステム					
			持参品	筆記用具				




PLCによる位置決め制御技術

サーボモータの位置決め制御とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D051	8/28(木)・29(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D052	1/22(木)・23(金)			定員	4名		
対象者	「PLCによるタッチパネル活用技術」 を受講した方 または、 「PLCによるタッチパネル活用技術」 の訓練内容について既に習得されている方							 
概要	PLCの位置決め制御の手法、各種パラメータの設定とそれに必要なシーケンス制御を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 概要 2 位置決めに関する構成要素 3 位置制御ユニットのプログラム 4 総合実習 	使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、位置決め制御一式、パソコン、DSW、DPL					
			持参品	筆記用具				




PLCプログラミング技術（SFC編）

SFCによるPLC制御技術を用いた制御プログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D021	7/17(木)・18(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方							
概要	制御回路(SFC)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 自動化技術概要 ② プログラム設計 ③ 総合実習 			使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム			
				持参品	筆記用具			




PLCによるFAセンサ活用技術

FAセンサの特徴を理解し、機器への取付け及びPLCとの接続等を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D061	8/7(木)・8(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
					定員	5名		
対象者	「PLC制御の応用技術」 を受講した方 または、 「PLC制御の応用技術」 の訓練内容について既に習得されている方							
概要	生産ラインで広く使用されている各種センサの選定方法や活用技術、PLCとの接続等を実習を通して実践的に習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① PLCの概要 ② センサ概要 ③ 各種センサ ④ 総合実習 			使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム、各種センサ			
				持参品	筆記用具			

現場のための電気保全技術（シーケンス制御編）

電気保全技術からその対処方法及び、安全対策について習得するコース

コース番号 & 実施日	7D111	6/26(木)・27(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7D112	11/27(木)・28(金)			定員	10名		
対象者	「シーケンス制御による電動機制御技術」 を受講した方 または、 「シーケンス制御による電動機制御技術」 の訓練内容について既に習得されている方							
概要	生産設備の診断や予防保全をめざして、電気保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び、劣化防止、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 電気災害と対応策 ② 欠陥の種類 ③ トラブルとその対策 ④ 総合実習 			使用 機器	配線用遮断器、漏電遮断器、タイマ、電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、電動機、テスタ			
				持参品	筆記用具			

令和7年度 居住系セミナー 体系図

設計・開発

建築設計 / 建築製図

P20
 実践建築設計2次元CAD技術
 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)
 【7H011】 【7H012】

P20
 実践建築設計2次元CAD技術
 (電気・空調・給排水設備図面作成編)
 【7H021】

工事・施工

空気調和換気設備工事

P19
 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術
 【7H111】 【7H112】

給排水衛生設備工事

P20
 トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術
 【7H211】 【7H212】

令和7年度 能力開発セミナー 日程表 (居住系)



※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2025年										2026年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編) P20		[7H011] 24(土) 25(日)						[7H012] 21(火) 22(水)					
	実践建築設計2次元CAD技術 (電気・空調・給排水設備図面作成編) P20							[7H021] 23(木) 24(金)						
工事・施工	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 P19		[7H111] 29(木) 30(金)						[7H112] 18(火) 19(水)					
	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 P20				[7H211] 11(金) ~13(日)						[7H212] 16(金) ~18(日)			

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術


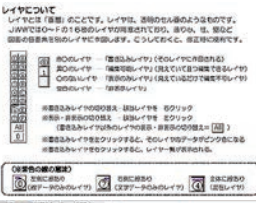
家庭用エアコンの据え付け、取り外しを習得するコース

コース番号 & 実施日	7H111 5/29(木)・30(金) 7H112 11/18(火)・19(水)	訓練時間	2日間/12h	受講料	13,500円	定員	6名	コース詳細	
対象者	エアコンをはじめとした空気調和設備工事、換気設備工事、電気工事またはその他設備工事に従事している方 または、設備工事に従事しようとする方								
概要	住宅等で使用する家庭用ルームエアコンを使用して、据え付けから取り外しまでの施工実習を通して、工具の使い方・据付け・温度測定・取外し等の技術を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① エアコンのしくみについて ② 冷媒配管の加工方法 ③ 据え付け ④ 試運転と故障診断 ⑤ 取り外し(ポンプダウン) 			使用機器	家庭用エアコン(冷媒:R32)、冷媒配管用工具一式、ゲージマニホールド、その他				
				持参品	作業服(長袖、長ズボン)、作業帽、作業手袋、筆記用具				




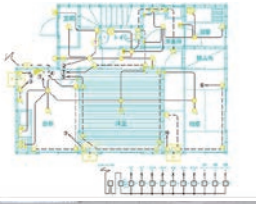

実践建築設計2次元CAD技術（製図支援・作図効率向上・平面図作成編）

Jw_cadの作図技術と建築平面図の製図を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H011	5/24(土)・25(日)	訓練時間	2日間/12h	受講料	6,500円	コース詳細	
	7H012	10/21(火)・22(水)			定員	15名		
対象者	建築分野に限らずJw_cadを使用する業務（建築・意匠・設備設計、住宅・施設等の工事、施工管理、作図・製図業務、見積り・設計事務等）に従事している方 または、従事しようとする方で、基本的なパソコン操作ができる方							<p>レイヤについて</p> <p>レイヤとは「層」をいいます。レイヤは、図面の各要素のグループを分け、表示・非表示、印刷・非印刷の制御を行うための機能です。レイヤは、図面の各要素をグループ分けし、表示・非表示、印刷・非印刷の制御を行うための機能です。レイヤは、図面の各要素をグループ分けし、表示・非表示、印刷・非印刷の制御を行うための機能です。</p> 
概要	図面の作図・製図に必要なコマンド操作と作業効率を高める方法を習得します。最後に建築平面図の作成課題を通して習得した技術の確認を行います。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 線加工系コマンド 補助系コマンド 移動系、レイヤ、印刷コマンド クロックメニュー、ショートカットキー 建築平面図作成（トレース） 	使用機器	2次元CAD (Jw_cad)		持参品	筆記用具		



実践建築設計2次元CAD技術（電気・空調・給排水設備図面作成編）

Jw_cadの応用作図技術と建築設備図面の製図を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H021	10/23(木)・24(金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	6,500円	コース詳細	
	定員	15名						
対象者	「実践建築設計2次元CAD技術（製図支援・作図効率向上・平面図作成編）」 を受講した方							 
概要	「実践建築設計2次元CAD技術（製図支援・作図効率向上・平面図作成編）」で習得した操作方法と作成した建築平面図を基に、実践的に建築設備の平面図（電気・空調・給排水）作成の技術を習得します。建築設備図も知ること、複合的・応用的な知識を持った技術者を目指します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 建築平面図についての説明（復習） 種々の図面の構築・応用手法（図面間でのデータ活用、異尺度混合図面等） 電気設備図面作成（トレース） 空調設備図面作成（トレース） 給排水設備図面作成（トレース） 	使用機器	2次元CAD (Jw_cad)		持参品	筆記用具		

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

建築設備における各種管の加工、異種管の接合を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H211	7/11(金)・12(土)・13(日)	訓練時間	3日間/18h	受講料	25,000円	コース詳細	
	7H212	1/16(金)・17(土)・18(日)			定員	10名		
対象者	建築配管工事、給排水衛生設備工事、エコキュート等の家庭用給湯器据付け工事またはその他建築・設備工事に従事している方 または、建築・設備工事に従事しようとする方							
概要	技能検定建築配管（2級程度）の製作課題を通して、各種管（鋼管、塩化ビニル管、銅管）に関する知識と加工・接合技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 配管・継手の規格 各種管の接合法 課題作成 水圧テスト トラブル事例と対処法 	使用機器	手動ねじ切り器、金切りのコ、配管工具一式、テストポンプ、その他		持参品	作業服（長袖、長ズボン）、作業帽、作業手袋、筆記用具		

能力開発セミナーを利用されたお客様の声

事業主満足度

99.6%

受講者満足度

97.6%

(令和5年度に能力開発セミナーを受講された方のアンケート調査より)



能力開発セミナー受講企業の声

株式会社ウノコーポレーション

経理部係長 津田 雄二郎 氏

弊社は製造業（特に切削加工業種）に特化して、生産性の向上とコストダウン提案を主体とした営業の他、自社で製造部門を持ち、切削工具の製造や機械加工も行っています。最近では、ロボットを使った自動化システムの提案も行っています。

社員の人材育成に関しては、社内での教育だけでなく外部研修機関を利用して専門知識の習得を促進しています。

OJTだけでは使用する機械の一部の知識や経験しか身に付けられないため、仕事の幅が狭くなってしまわないよう、不足の部分を補ってもらいたいという事で、能力開発セミナーを利用させて頂きました。OJTのみではどうしてもおろそかになりがちの部分を含めて指導いただき、より理解を深められました。



大電産業株式会社

設計チームリーダー 重山 和人 氏

弊社は、電設資材、通信機器、制御機器等の卸販売に加え、培った電気・通信・制御の技術を駆使して、ものづくり企業の生産現場における自動化・省力化・見える化の支援を行うエンジニアリング商社です。働き方改革に伴う生産性向上・効率化が一層求められる生産現場に、IoT化やロボット導入を一貫してサポートできる強みを武器に機動的に対応していきます。

弊社では、基礎から学べる環境と教育スケジュールにより、お客様の様々な課題に対応できる人材育成を行っています。しかし、扱う商品が幅広く、社内実習機でのOJTのみでは補えないことから、機器等に触れる機会として能力開発セミナーを活用しています。受講後、社員が自信を持って作業に取り組んでいる姿を見て、スキルアップに繋がっていると感じています。

株式会社ウッドフィール

代表取締役 鈴木 祐志 氏

弊社は、平成10年の設立以来、主に一般住宅の給排水衛生設備工事を行っております。少しずつではありますが、事業拡大を行い公共工事・民間工事にわたり土木事業・管工事業を通し、社会・地域に貢献できる企業を目指しております。

弊社では、社員一人一人が専門的な知識を習得するよう、資格取得費用の補助制度を設け、必要な資格はどんどん取るよう促しております。

今回、定期的にいただくDMを拝見し、社内研修のみではフォローが不足する部分を補いたく、能力開発セミナーを利用させていただきました。セミナーを受講し、知識を得られることで仕事の幅が広がり、生産性が上がると期待しています。





「2次元CADによる機械製図技術」受講

私は丹南地区の営業として、既存のお客様へ訪問し注文品の確認、提案PR、案件の見積作成納品等を行っております。お客様からお預かりした課題に対し、提案した内容で上手く解決できたときにやりがいを感じます。

営業をしていて、加工品や組み立て図面を見ることはありますが、図面の知識を深めたり、図をCADでキレイに書きたいという思いがあり、受講しました。

セミナーでは、操作方法などからじっくりわかりやすく解説頂きました。私の場合は、普段から業務でCADをよく使うわけではないので、今回受講して得た知識を定期的に使っていき、身に着けることが重要だと感じました。

セミナー受講後は、弊社で用いているCADでも図面の確認が出来るようになりました。教わった内容を反復して早く正確に書けるよう練習していきたいと思えます。

機械系受講者の声

株式会社ウノコーポレーション
機工事業部 山口 純矢氏

「PLC制御の応用技術」 「PLCによる位置決め制御技術」外 受講

私は、現在先輩社員の指導の下、自動化装置のPLCソフトウェア設計を行っています。また、お客様との打ち合わせに同行し、現場で制御盤の配線作業も行っています。

能力開発セミナーは、専門知識の不足を補うため、研修の一環として受講しました。

私はポリテクセンター福井の離職者訓練（電気設備技術科）を修了しているため、発展的な内容の講座を中心に受講しました。講師の方からは講義の内容に加えて、経験談や過去の事例を交えながら丁寧に説明していただけるため、実際の業務でも役に立つ大変有意義な講座でした。また、少人数の講座であるため質問がしやすく、講座終了後も質問に対して親身に対応していただきました。

今は、講座の内容を基にして、実際の業務の中で知識をさらに増やせるように心がけています。

電気・電子系受講者の声



大電産業株式会社
設計 棟田 昌裕氏

「実践建築設計2次元CAD技術 (製図支援・作図効率向上・平面図作成編)」外 受講

現在は主に現場で配管や掘削土工等を、事務所内では完成図書の作成、現場写真管理等を行っています。

1つの現場が動き始めるところからの準備、工程管理、実行予算を組みながら現場を進めていき、完了時に予算組みした利益を上回る利益が出せたときは、とても達成感が得られます。

社内研修ではフォローアップできない部分を、能力開発セミナーを受講することにより補えるということを知り、受講しました。少人数でのセミナーで、とても分かりやすく教えていただきました。

セミナーでは、レベルに合わせて丁寧に指導いただき、とても楽しく、図面を描く作業が楽しみになりました。ソフトを使って配管図を作成する作業に役立っています。

居住系受講者の声



株式会社ウッドフィール
鈴木 翔氏

セミナーの日程が合わない!

自社研修に使いたい!

などのお悩みに対応します!

オーダーメイド型 セミナーのご案内

ポリテクセンター福井では、公開中の能力開発セミナーの他、企業・事業主団体のご要望に応じたオーダーメイド型の能力開発セミナーを承っております。企業・事業主団体と当センターで、人材育成上の課題、カリキュラム内容、日程などをご相談しながら、よりカスタマイズされたセミナーを計画・実施させていただきます。



計画のポイント!

Rule

- **会場** 原則として当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応します。
- **定員** 原則10名程度ですが、10名未満の場合もご相談に応じます。
(協力会社、系列会社の合同実施でも可能です)
- **時間** 1セミナー12時間以上(1日6時間として2日以上)です。日程はご相談ください。
- **受講料** 教材及び当センターが定める諸経費を含めてご提示します。
※出張セミナーの場合、別途講師の交通費等の諸経費が必要になる場合がございます。
- **その他** 「能力開発セミナーガイド2025」に記載のセミナーは、全てオーダーメイド型セミナーとして計画できます。

\\ 計画から実施までの流れ //



Flow

オーダーメイド型セミナーの事例

A社ご依頼「切削加工を考慮した機械設計製図」を実施

【時間】3日間(18時間) 【定員】10名 【受講料】12,000円/1人

※受講料には講師の人件費、施設使用料、テキスト代等を含みます。機材、時間、受講者数等により1人あたりの受講料が変動します。

Example

人材育成関係の助成金のご案内

厚生労働省では、従業員のスキルアップを図る事業主に助成金を支給する制度がございます。当センターの能力開発セミナーを受講する場合にも対象となりますので、ご活用ください。

なお、助成金を活用するためには、事前に福井労働局へ受給認定申請をする必要がございます。ご活用をお考えの方は、必ず事前に下記の福井労働局にご確認ください。

人材開発支援助成金

職業訓練を実施する事業主に対して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成することにより、企業内の人材育成を支援する制度です。

当センターが実施する能力開発セミナーは、全コースが「人材育成支援コース（人材育成訓練）」の対象となっております。

また、下表のコースのほかにも、令和4年度から「人への投資促進コース（定額制訓練）」「事業展開等リスキング支援コース」が創設されました。

詳細につきましては、厚生労働省ホームページ「人材開発支援助成金」をご覧ください。

※下表は参考として令和6年度の内容を掲載しています。

対象コース	助成概要	対象となる事業主支援メニュー	助成率・助成額	
			注：（ ）内は中小企業以外	賃金要件又は資格等 手当要件を満たした場合
人材育成支援コース	職務に関連した知識・技能を習得させるためのOFF-JTを10時間以上行った場合に助成	<ul style="list-style-type: none"> ・在職者訓練（能力開発セミナー） ・生産性向上支援訓練 ・指導員派遣 	賃金助成	
			760円(380円)/時・人	960円(480円)/時・人
			経費助成	
			・雇用保険被保険者（有期契約労働者を除く）	
			45% (30%)	60% (45%)
			・有期契約労働者等	
60% (60%)	75% (75%)			
・正規雇用労働者等への転換				
70% (70%)	100% (100%)			

※備考 訓練ごとに訓練時間要件があります。また、経費助成は、訓練時間に応じて限度額があります。訓練開始日の1ヶ月前までに、計画届の提出が必要となります。詳しくは下記の福井労働局へお問い合わせください。

助成内容の概要

雇用調整助成金（教育訓練関係）

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の方が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用の維持を図った場合に休業手当、賃金等の一部を助成する制度となっております。

当センターが実施する能力開発セミナーは、全コースが雇用調整助成金（教育訓練関係）の加算対象となっております。

※注）助成金を活用するためには、事前に休業計画と労使協定を締結したうえで、休業の実施及び休業手当を従業員に支給し、その後、休業実績に基づいて支給申請を行う必要があります。詳細は下記の福井労働局にお問い合わせください。

助成内容の概要

お問い合わせ先

福井労働局 職業安定部 助成金センター

TEL：0776-22-2683 福井市宝永4丁目3-1 サクラNビル8階

よくあるご質問と回答

Q1 申込み場合の条件はありますか？

- A 各コースについての基本的知識を有する方は、お申込みいただけます。ただし、コースによっては他のコース受講が条件となっている場合がありますので、パンフレットやHP掲載の各コース「対象者」の条件をご確認ください。

Q2 希望するコースが定員に達している場合にはどのようにしたらよいですか？

- A 「キャンセル待ち」として受付いたします。キャンセル待ちの場合、受講申込書の受理後、キャンセル待ちである旨のご連絡をいたします。3週間前までに申込状況に空きが生じた場合、受講可能になった旨を電話等でご連絡いたします。

Q3 受講料の支払い時期は？

- A コース開始の1週間前までに、請求書に記載の振込先までお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願いします。また、振込以外によるご入金も、対応できかねます。

Q4 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

- A 同一企業における受講者の変更は可能です。お電話にて連絡後、できるだけお早めに「能力開発セミナー受講者変更届・キャンセル届」（本誌P30または当センターHPからダウンロード）に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mail、若しくは郵便でご提出ください。

Q5 受講する際の服装・持ち物はどのようにすればよいですか？

- A 各コース「持参品」の欄をご確認ください。ロッカールームはご用意しておりませんので、作業服等が必要な場合は身に着けて来所してください。また、持参品に記載のないもの（道具、工具等）は当センターでご用意いたします。

Q6 セミナーを受講した証明になるものはいただけますか？

- A セミナー修了後、修了証書を発行いたします。修了証書の発行には12時間以上かつ、訓練時間の80%以上の出席が必要になりますので、欠席をされますと発行できない場合もございます。

Q7 食堂はありますか？

- A 食堂はありませんが、共用棟1に休憩スペース（コミュニティホール）がございます。ご持参いただいた昼食は、休憩スペースでお取りいただけます。お湯の提供はできませんので、ご了承ください。

Q8 1つのコースに多数の従業員を受講させたいのですが？

- A 実施定員の5割以上の人数で受講を希望される場合は、ご相談ください。調整の上、別日程での受講やオーダーメイドでの実施等をご提案させていただく場合がございます。

Q9 他にもセミナーを行っている場所はありますか？

- A 全国のポリテクセンターおよびポリテクカレッジでセミナーを行っています。また、より高度なセミナーを実施する「高度ポリテクセンター」（千葉県）での受講も併せてご検討ください。

高度ポリテクセンターとは？

- 年間、約700コースの豊富なカリキュラムを用意
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

人気コース
の一例

- ◆ 金属材料の腐食対策
- ◆ カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- ◆ 電子回路から発生するノイズ対策技術
- ◆ AI・画像処理技術 <集中育成コース>
- ◆ データサイエンス技術 <集中育成コース>

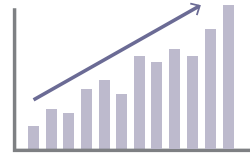


お問い合わせ先

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL:043-296-2582 (事業課)

生産性向上支援訓練のご案内

ポリテクセンター福井では、**人材育成**を通じて、企業が**生産性を向上**させるための支援として「生産性向上支援訓練」(職業訓練)を実施しています。専門的な知見とノウハウを有する民間企業等と連携し、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。



生産性向上支援訓練のポイント

あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム

生産・業務プロセスの改善

- ◆ 生産管理
- ◆ 品質保証・管理
- ◆ 流通・物流
- ◆ バックオフィス

コースは
100種類
以上!



横断的課題

- ◆ 組織マネジメント
- ◆ 生涯キャリア形成

売上げ増加

- ◆ 営業・販売
- ◆ マーケティング
- ◆ 企画・価格
- ◆ プロモーション

IT業務改善

- ◆ ネットワーク
- ◆ データ活用
- ◆ 情報発信
- ◆ 倫理・セキュリティ

また、上記カリキュラムの中には、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育の「ミドルシニアコース」や、デジタル技術で業務を改革するDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進及び人材育成に役立つ「DX対応コース」もごございます。



オーダーコースによる訓練

企業・事業主団体様の人材育成のニーズ、予定に合わせて訓練内容や日程の調整が可能なオーダーコースを実施します。

オープンコースによる訓練

幅広く受講者を募集して実施するオープンコース(公開型の訓練)も実施します。詳しくはホームページにてご確認ください。

受講しやすい料金設定



- 受講料は1人あたり2,200円~6,600円(税込)
- 一定の条件を満たす場合は、人材開発支援助成金の利用も可能

※上記の内容は、一部変更する場合があります。

ポリテクセンター福井
生産性センター業務課

TEL: 0778-23-1031
E-mail: fukui-seisan@jeed.go.jp

ポリテク福井

検索



施設のご案内



S106 機械加工実習場

旋盤 6台、フライス盤 4台、ボール盤 6台を設置、機械加工の実習を行います。奥に座学スペースがあります。



S102 NC実習場

NC旋盤、マシニングセンタによる機械加工の実習を行います。



S105 電気実習場

電気配線設備の実習を行うための設備がそろっています。



S101 設備実習場

空調、給排水設備などの実習を行うための設備がそろっています。



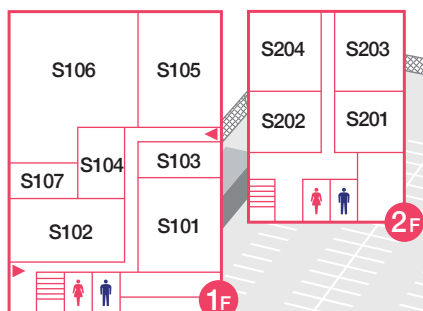
S204 PC室2



S203 教室2

総合棟

総合棟



共用棟 1



コミュニティホール

訓練生やセミナー受講者など施設を利用される方がお昼休憩に利用される休憩スペースです。自動販売機で飲み物の購入が可能です。



共用棟1 実習室2



共用棟1 PC室

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合、各種訓練等で使用していない教室・実習場をお貸しすることが可能です。また、一部の訓練機器についても、施設利用と合わせて使用が可能となっております。詳しくは「指導員派遣・施設設備貸与のご案内」(P.28)をご覧ください。

指導員派遣

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師とした派遣を行っております。幅広い分野に対応することができ、ポリテクセンター福井での実施や貴社へ出向いての実施が可能です。

施設設備貸与

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合に、教室、実習場、機械設備等の貸出しを行っております。

従業員の技術研修等に活用することで、貴社の設備を止めることなく、経験を積んでいただくことができます。

※販売・勧誘等の営利を目的とした講習会等には利用できません。

※指導員派遣・施設設備貸与をご希望の場合は、1ヶ月前までに当センターへご相談ください。



施設利用料金（一部を抜粋）

教室・実習場名	定員	使用料金（円/時間）		
		通常期	冷房使用時 【6~9月】	暖房使用時 【11~4月】
第1会議室	30	50	300	650
本館教室	20	50	200	300
大ホール	50	100	450	1,050
S101（設備実習場）	18	50	200	1,400
S104（測定・試験室）	15	50	300	450
S105（電気実習場）	20	50	300	2,150
S106（機械加工実習場）	20	50	200	2,800
S201（教室1）	15	50	400	600
S202（教室2）	15	50	500	750

※上記の料金に加えて、1時間あたり200円の警備費がかかります。



大ホール



フライス盤
（イワシタ：2VB）



マシニングセンター
（ヤマザキマザック：FJV-200II）



旋盤
（DMG森：LEO-80A）



NC旋盤
（中村留：SC-250）

令和7年度

能力開発セミナー受講申込書

FAX (0778-23-1013) またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。



ダウンロード先

福井職業能力開発促進センター所長 殿

西暦 年 月 日

下記のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

コース番号	コース名	実施日	西暦	年	月	日~
受講者がパンフレット掲載の各コース「対象者」の条件を満たしているかご確認ください。 <input type="checkbox"/> 確認しました						
今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> DM (ダイレクトメール) <input type="checkbox"/> 事業主団体からの紹介						
<input type="checkbox"/> 他機関からの紹介 <input type="checkbox"/> 従業員からの要望 <input type="checkbox"/> その他 ()						
ホームページの訓練分野別コース名詳細のページをご覧になりましたか。 <input type="checkbox"/> 見た <input type="checkbox"/> 見てない ※訓練分野別コース名詳細のページではより詳しい訓練の内容をご覧いただけます。						

開催案内・受講料請求の送付先

受講区分 会社からの指示による受講 ※1 個人での受講(送付先住所、連絡先の欄を記入してください)

※1 受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主・営業所長・工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

法人番号							法人番号がない場合は下記を選択 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> 個人
企業名	【法人名】			【事業所名】			
所属事業主団体							
業種	<input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 その他 ※2 ()						
企業規模	<input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上						
申込担当者	【所属部署・役職】			【氏名】			
送付先住所	〒 _____ - _____						
連絡先	【TEL】		【FAX】		【E-mail】		

※2 業種の「その他」を選択された場合は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んで、その番号を記入してください。

- A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業
G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業
L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業
P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業

受講者基本情報

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男	ふりがな	<input type="checkbox"/> 男	ふりがな	<input type="checkbox"/> 男
氏名	<input type="checkbox"/> 女	氏名	<input type="checkbox"/> 女	氏名	<input type="checkbox"/> 女
生年月日	西暦 年 月 日	生年月日	西暦 年 月 日	生年月日	西暦 年 月 日
就業状況※3	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他	就業状況※3	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他	就業状況※3	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他
経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)	経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)	経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)

※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

＜セミナー受講の申込方法等＞

- ◎申込書に、必要事項をご記入の上ご持参いただくか、FAXまたはE-mail若しくは郵便にて送付ください。
- ◎受講料は、当センターより請求書を送付いたしますので、お手元に届き次第、当センター指定口座へお振込みください。
なお、振込み手数料は、ご負担をお願いします。※受講料納入は、セミナー開始7日前までをお願いします。直前(開講前7日以内)の取消しの場合は受講料を負担していただくことになります。

＜コースの中止＞

- ◎コース開始の3週間前までに定員に対してのお申込みが2割未満の場合は、そのコースを原則中止しますのでご了承ください。
中止する場合はコース開始の2週間前までにご連絡いたします。

＜当機構の保有個人情報保護方針、利用目的＞

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

(お問い合わせ及び受講申込先)

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当 〒915-0853 福井県越前市行松町25-10
TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013 E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp

機構処理欄

受付番号:	申込書受理:	確認書作成:	確認書FAX:	予定表入力:	システム入力:
-------	--------	--------	---------	--------	---------

能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届

FAX(0778-23-1013)またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。



ダウンロード先

福井職業能力開発促進センター所長 殿

西暦 年 月 日

能力開発セミナーの受講申込について、下記のとおり受講者変更・キャンセルをします。

記入者情報			
受講区分	<input type="checkbox"/> 会社からの指示による受講		<input type="checkbox"/> 個人での受講 (送付先住所、連絡先の欄を記入してください。)
企業名	【法人名】	【事業所名】	
申込担当者	【所属部署・役職】	【氏名】	
送付先住所	〒 _____ - _____		
連絡先	【TEL】	【FAX】	【E-mail】

変更・キャンセル内容 (同じ項目は「同上」または「//」を記入してください)								
コース番号	実施日 (初日) 月/日	受講申込者		該当に☑ 受講者変更は 右欄も記入	変更後受講者			
		ふりがな	氏名		ふりがな	生年月日 性別	受講者の就業状況 (該当に☑)	経験の有無 (該当に☑)
1	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
2	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
3	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
4	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
5	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)

※お申込みのキャンセルは、受講予定コースの開催日の1週間(7日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルやご連絡がない場合につきましては、キャンセル料として受講料を全額ご負担していただきます。(ただし、当センターの都合によりやむを得ず中止した場合を除く。)
 ※受講者変更・キャンセルについては、電話にて連絡後、この届をFAXまたはE-mail若しくは郵便にて送付していただきますようお願いいたします。

《当機構の保有個人情報保護方針、利用目的》

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

(お問い合わせ及び受講申込先)

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当 〒915-0853 福井県越前市行松町25-10
 TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013 E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp

機構処理欄

受付番号：	届出書受理：	確認書作成：	確認書FAX：	予定表入力：	システム入力：
-------	--------	--------	---------	--------	---------

周辺地図と交通機関のご案内



所在地	〒915-0853 越前市行松町25-10
代表電話	TEL. 0778-23-1011 FAX. 0778-23-1013
受付時間	平日（年末年始を除く） 8:45～17:00

交通手段

鉄道 ハピライン「王子保」駅下車 徒歩約20分

バス ハピライン「武生」駅または「王子保」駅より
福井鉄道バス（1日上下各3～5便）「ポリテクセンター福井前」下車すぐ

タクシー ハピライン「武生」駅よりタクシー約10分

自動車 国道365号線「行松」交差点すぐ

1. 福井方面より来所の場合

国道8号線「向新保」交差点を過ぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を左折

2. 敦賀方面より来所の場合

国道8号線「四郎丸」交差点を過ぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を右折

ポリテクセンター福井
(福井職業能力開発促進センター)

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福井支部
福井職業能力開発促進センター

〒915-0853 越前市行松町25-10
TEL. 0778-23-1011 FAX. 0778-23-1013
ホームページ <http://www3.jeed.go.jp/fukui/poly/>

ポリテクセンター福井 🔍

